

【やんばるストーリーテラー育成コース】

第1回講座「講師紹介」

新垣 裕治 氏（あらかき ゆうじ）

公立大学法人 名桜大学 教授（学術博士）

講座名 世界自然遺産の核心（座学）

概要：外来種（マングース等）の取組から世界自然遺産について考える。

関連Web <https://www.meio-u.ac.jp/>

<プロフィール> 琉球大学大学院にて理学修士（1988年）、学術博士（2008年）を取得。専門は生物学・エコツーリズム。マングローブ生態系や移入種（マングース等）、生物多様性に関する調査・研究をはじめ、地域資源を活用したエコツーリズムの研究・実践を進めている。大学ではエコツーリズム、自然保護論、自然観察指導法などを担当し、人材育成にも尽力。沖縄県環境教育プログラム改訂委員会、名護市自転車活用推進計画策定検討委員会、沖縄県北部農業農村整備事業環境情報協議会委員、名護市観光協会理事などを務め、環境保全と地域活性化の両面から地域づくりに貢献している。専門分野は環境保全（主に動物）およびエコツーリズムを活用した地域活性化。



島袋 正敏 氏（しまぶくろ まさとし）

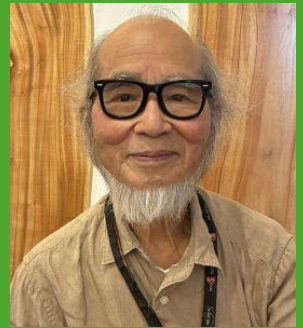
黙々100年塾蔓草 主宰

講座名 世界自然遺産の核心（実地）

概要：森を歩き、1つだけ鉄板の物語を磨く。

関連Web ー

<プロフィール> 地域に受け継がれる文化を学び共有する場として、名護市底仁屋（御神松下）にある「黙々100年塾 蔓草庵」を主宰。名護博物館初代館長を歴任し、退職後もやんばるの自然・歴史・文化・生活技術の継承に取り組む。約25年前からものづくり教室を開催し、大人を対象としたバーキ（竹籠）づくりや、一般・子ども向けの草玩具づくりを指導。保育園や緑風学園での総合学習、泡盛資料館での泡盛講座（月1～2回）の開催など、体験を通じた地域文化の継承と次世代育成に尽力している。泡盛仙人とも呼ばれ、泡盛の百年古酒を後世につなぐ山原島酒之会会長も務めた。



【やんばるストーリーテラー育成コース】

第2回講座「講師紹介」

屋良 健一郎 氏（やら けんいちろう）

公立大学法人 名桜大学 教授
博士（文学）

講座名	琉球王国時代のやんばる (座学)
-----	---------------------

概要：琉球王国時代の出来事や人物と やんばるとの関わりについて学ぶ。

関連Web	https://www.meio-u.ac.jp/
-------	---

<プロフィール>	東京大学大学院にて博士（文学）を取得。専門は日本史・琉球史で、日本と外国との交流史や琉球王国と日本の交流史を中心に研究を行う。名桜大学教授として日本史、沖縄学、日本文化などを担当し、地域文化や歴史教育に尽力。自治体史の編さん委員や「琉球新報」琉球歌壇選者をはじめ、地域史・文化継承に関する活動にも幅広く携わり、学術研究と地域貢献の両面から沖縄の歴史・文化の継承と発信に取り組んでいる。
----------	--



高橋 巧 氏（たかはし こう）

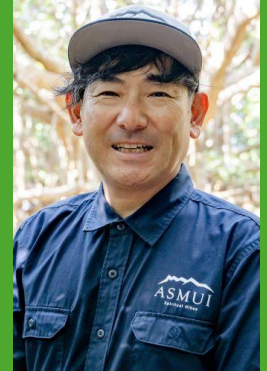
株式会社南都 取締役経営企画
アスムイハイクス事業所長

講座名	琉球王国時代のやんばる (実地)
-----	---------------------

概要：地域資源を活用した観光コンテンツの事例。

関連Web	https://www.nantocorp.com/
-------	---

<プロフィール>	千葉県出身。1994年琉球大学に入学、自然地理学専攻、ワンダーフォーゲル部所属。やんばる西表等の探検、国内外の登山やカヤックに組み、マッキンリー登頂、沖縄～奄美カヤック旅などを経験。卒業後那覇での食堂経営を経て、2004年南都入社。総務課長、ガンガラーの谷企画、ハブ博物公園改革、MICE商品開発、おきなわワールド改革など各種プロジェクトを経て、2024年から現職。元々沖縄に存在する自然・歴史・文化を「守るために伝える」活動を続けている。
----------	--



【やんばるストーリーテラー育成コース】

第3回・第4回講座「講師紹介」

小林 政文 氏（こばやし まさふみ）

ホールアース自然学校沖縄校
がじゅまる自然学校 代表



講座名	第3回「心を動かす繋ぎ方」 第4回「プロの責任と安全」
-----	--------------------------------

概要：第3回：観光施設運営事業者流ストーリー構成と紹介の作法。
第4回：環境倫理と、フィールドに潜むリスクの知識。

関連Web	http://www.wens.gr.jp > gajumaru
-------	--

<プロフィール>	自然体験を通じた環境教育の実践者として、幼児からシニアまで延べ2万人以上を対象にプログラムを実施し、環境教育指導者・観光ガイドを2,000人以上育成。地域資源を生かしたエコツーリズム、環境教育、人材育成、地域づくりを専門とし、ファシリテーター、アドバイザー、プロデューサーとして全国で活動する。環境・観光分野の複数のNPO法人理事を務めるほか、沖縄県修学旅行推進協議会委員などを歴任。県内外の自治体・観光協会との協働実績も豊富で、第21回エコツーリズム大賞環境大臣賞・特別賞など多数の受賞歴を有する。
----------	--

妹尾 望 氏（せのお のぞむ）

やんばる案内人Tida-Smile
代表



講座名	第3回「心を動かす繋ぎ方」 第4回「プロの責任と安全」
-----	--------------------------------

概要：第3回：現場で顧客を惹きつける対話とリファラルの実習。
第4回：現場での安全確保と緊急時対応。

関連Web	https://tida-smile.com/
-------	---

<プロフィール>	沖縄県出身。国立帯広畜産大学で野生生物保護学・生態学を学び、地域おこしコンサルタントや農業を経て、東村でアウトドアガイドとして独立。やんばる案内人Tida-Smile代表、NPO法人東村観光推進協議会理事長。環境省「日本エコツーリズム大賞」特別賞を受賞した体験プログラムの開発を牽引し、エコツーリズムの商品開発やガイド育成、制度設計に携わる。環境省登録アドバイザーとして人材育成にも従事し、安全管理と環境教育の普及、持続可能な観光地域づくりを推進している。
----------	--